

科学技術社会論学会 2010 年年次大会シンポジウム

「支援技術開発と当事者研究の出会い」

10:40-12:10

会場：駒場ファカルティハウス・セミナー室

司会：石原孝二（東京大学）

伊福部達（東京大学）

「福祉工学の40年ー当事者研究から学んだことー」

熊谷晋一郎（東京大学）

「道具が手足になるにはー自己決定と身体化の間にある矛盾」

共催：東京大学グローバル COE「共生のための国際哲学教育研究センター」(UTCP)「科学技術と社会」プログラム

● A会場（13号館1312）

**第1セッション 09:00-10:30**

一般研究発表：科学技術社会論の方法

座長：比屋根均（名古屋大学・ETの会）

桜井淳（物理学者）

「物理学者アルヴィン・ワインバーグの「領域横断科学」の歴史構造」

木原英逸（国士舘大学）

「STSにおける批判主義の変質について」

萩原優騎（日本学術振興会〔東京大学〕）

「近代的な要素の受容における「消滅する媒介者」の機能について」

**第2セッション 13:20-14:20**

一般研究発表：サイエンスコミュニケーションI 環境問題

座長：桃木暁子（京都精華大学）

五島綾子（科学著述家・元静岡県立大学）

「サイエンス・コミュニケーター再考ーレイチェル・カーソンの『沈黙の春』を事例にしてー」

内山弘美（茨城大学）

「高等教育論における「日本の大学・大学院の環境教育」のレビューと今後の展望ー大学院「サステイナビリティ学教育プログラム」を事例としてー」

**第3セッション 14:30-16:00**

一般研究発表：地球温暖化

座長：宗像慎太郎（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

青柳輝和（早稲田大学）

「原発回帰と地球温暖化」

野澤聡（東京工業大学）

「地球温暖化における科学的問題と技術的問題」

福田寛之（一橋大学）

「気候変動問題をめぐる科学者とジャーナリストの対話—温暖化リスクメディアフォーラムを事例に—」

#### 第4セッション 16:10-17:40

##### 一般研究発表：科学技術ガバナンス

座長：中村征樹（大阪大学）

岡田綾子（東京海洋大学）

「「有機養殖」の概念を含めた養殖 GAP の確立—マルチステークホルダー・システムの構築にむけて—」

詫間直樹（東京工業大学）

「技術ガバナンスにおける物質システムの不確実性と住民参加の必然性について—環境共生住宅地域における風環境管理からの帰結—」

入江信一郎（京都工芸繊維大学）

「「化学物質過敏症」のアクターネットワーク」

#### ● B会場（13号館1321）

#### 第1セッション 09:00-10:30

##### 一般研究発表：大学教育

座長：塚原修一（国立教育政策研究所）

柴田清（千葉工業大学）

「非工学系学生への科学技術者倫理教育」

斉藤健（北海道大学）

「大学広報と科学技術コミュニケーション教育」

黒田光太郎（名城大学）

「「技術革新学」を大学教育でどう生かすか」

#### 第2セッション 13:20-14:20

##### 一般研究発表：科学史・科学教育史

座長：松原克志（常盤大学）

館江柝郎（東京工業大学）

「神戸伊三郎の独創性論」

宮崎和英（日本技術士会・日本化学会）

「東西文化の最初の融合点——400年前の天草コレジョ」

### 第3セッション 14:30-16:00

#### 一般研究発表：サイエンスコミュニケーションⅡ 科学技術と情報伝達

座長：調麻佐志（東京農工大学）

伊藤泰信（北陸先端科学技術大学院大学）

「医療情報をめぐるマイクロ=エスノグラフィー」

加藤直子（総合研究大学院大学）

「科学研究機関のアウトリーチ活動を用いた来場者の計量分析：文化資本と科学の消費行動の関連を中心に」

○田中幹人・田中亮・瀬川至朗（早稲田大学）

「ウェブ上の科学ニュースヘッドライン選択行動の分析」

### 第4セッション 16:10-17:10

#### ワークショップ：わが国の医事紛争処理システムの現状と課題

オーガナイザー：田口空一郎（東京大学）

大磯義一郎（国立がん研究センター）

「法という装置と医療システムの齟齬」

田口空一郎（東京大学）

「医療と社会のコンフリクトの解決に向けて：科学技術社会論の観点から」

#### ● C会場（13号館1322）

### 第1セッション 09:00-10:30

#### 一般研究発表：生命・医療

座長：柄本三代子（東京国際大学）

張瓊方（東京大学）

「生殖医療技術に対する意識の揺らぎ—台湾における出生前検査をめぐる「語り」から」

小門穂（大阪教育大学・お茶の水女子大学）

「生殖補助医療の社会的議論の構築に向けて」

○荒内貴子・井上悠輔・武藤香織（東京大学）

「次世代型ゲノム技術の進展がもたらす生命科学及び医学分野への影響」

### 第2セッション 13:20-14:20

#### 一般研究発表：専門知

座長：蔵田伸雄（北海道大学）

吉田省子（北海道大学）

「遺伝子組換え作物論争：北海道の新たなステージ」

千葉淳一（大原法律公務員専門学校）

「日本付近のプレート境界の変遷—専門家と準専門家、非専門家の認識」

### 第3セッション・第4セッション 14:30-17:40

ワークショップ：技術の知識論をつくる

オーガナイザー：直江清隆（東北大学）

齊藤了文（関西大学）

「設計と価値」

比屋根均（名古屋大学・ETの会）

「技術的知識と問題解決」

本田康二郎（同志社大学）

「人工物の流通と技術製品市場のリスク」

金光秀和（金沢工業大学）

「技術の媒介の概念」

戸田山和久（名古屋大学）

「工学的知識と開発研究—科学的・形式的知識と技術開発のダイナミズム」

直江清隆（東北大学）

「人工物の設計と工学知」